・HTML版を買って、Flash Fall Backをするのに、Flash版は買わなくても良いのか

・利用規約の確認⇛商用での利用はOKか？

・UIのデザイン変更方法

・Androidは2.3系と4系とかでHLS配信の挙動が大きく変わるため、そのあたりについての記述がないか調べる。

・HTML5版でもFlashへのFall backはできるっぽい？

⇛Older browsers like IE8 are covered with a Flash fallback.

<https://flowplayer.org/pricing/player.html#flowplayer-flash>

・Flash版でしか暗号化できない？

⇛The main reason to use this version is content protection. You can send the video data in encrypted form so that no one can steal it.

⇛https://flowplayer.org/forum/#!/flowplayer/setup:encrypt-html5-file-url　HTML5Playerでは動画ファイルへのダイレクトなアクセスが必要。

⇛

・無償版でも商用の利用が可能

・無償版はGPLライセンス

・無償版と有償版との違いはFlowplayerのロゴが表示れるか否かのみ

・よって有償版で商用利用は可能

・有償版を購入すると、ドメインとライセンスキーが紐付いた形で配布される。

・鍵の検証は完全にプレイヤーの中で完了するので、FlowPlayerのサーバーには一切接続しない（ACL入れても大丈夫？）

・一度紐付けられたドメインを変更することはできず、変更する際は新たにライセンスキーを配布してもらうことになる。料金も発生し、€35/domainかかる

・一つのドメイン（例えばmydomain.com）でライセンスを取得すれば、そのサブドメイン（my.media.mydomain.com）もすべて含まれる

・2年に一回メジャーアップデートがあり、アップデートにも料金がかかる。

・1 domain $39.00

・5 domains $125.00

・100 domains €219.00

・Unlimited domains €555.00

・15日以内であれば払い戻しができる。

・埋め込みプレイヤーは他のドメインのページに無制限に埋め込むことができる。

・商用版のダウンロードには予め"localhost"と"127.0.0.1"が含まれているので、ブランドロゴの表示をテストすることができる。

追加で下記料金にてドメインを追加することもできる

・1 domain $56.00

・5 domains $185.00

・100 domains €333.00

・Unlimited domains €555.00

利用規約

Flowplayerは継続的にサービスの革新と開発を続けています。サービスの機能性が変化する可能性があります。また、サービスは予告なく終了する可能性があります。予めご了承ください。

ビデオコンテンツ・責務・著作権について

■DOCTYPE

<!DOCTYPE html>

上記をHTMLファイル最上部に記載しないとIE9など幾つかのブラウザにて動作しなくなる。

■必要条件

下記のように必要なライブラリを<HEAD>タグ中で読み込む

<title>My Flowplayer video</title>

<!-- 1. skin -->

<link rel="stylesheet" href="//releases.flowplayer.org/6.0.5/skin/functional.css">

<!-- 2. jquery library - required for video tag based installs -->

<script src="//code.jquery.com/jquery-1.11.2.min.js"></script>

<!-- 3. flowplayer -->

<script src="//releases.flowplayer.org/6.0.5/flowplayer.min.js"></script>

もちろんこれらはCNDから取得するのではなく、サーバーに直接おいても構わない。より早いページ読み込みのために、自身のファイルと結合して置くことも可能。

VIDEOタグベースのインストールの際には、jQueryのv1.7.2以上が必要となる

■インストール

FlowPlayerを使うためにはBODYタグの中にプライヤーのコンテナとしてDIVを入れる必要がある

インストールの方法としては下記の3つ

・オートインストール：スクリプトの記載も必要なく、APIのアクセスも含めてフルでカスタマイズ可能。

・マニュアルインストール：JSONとHTMLの構文にて個別に設定をする

・Javascriptインストール：Javascriptでの完全なコントロールと外部ライブラリからの独立性、シームレスなAPIの設定が可能

また、それぞれ種類としては

・VIDEOタグベース（オートインストール、マニュアルインストール）

・Javascriptベース（Javascriptインストール）

の二種類に分けられる

▲VIDEOタグベース

VIDEOタグベースのインストールでは、jQueryをインクルードすることが必要となる

VIDEOタグの中にSOURCEDタグを用いることで、動画の種別を特定する。

FlowPlayerはそれぞれのブラウザやプラットホームでの必要に応じてVIDEOタグを微調整する。また、FlashエンジンにおいてはVIDEOタグをFlashオブジェクトに置換する。

VIDEOタグベースのアドバンテージとしては、以下の2つがある

* 動画の元のが、ソースコードの中に静的な記述として表現される。
* 大半のユーザーからして、最もかんたんな方法である。

また、VIDEOタグベースのインストールにおける制限は

* CLIPやSOURCEレベルでの設定が不可能か、制限された範囲でしかできない

●自動インストール

▲Javascriptベース

* 商用版の設定についてCommercial configuration

商用版として利用するためには、 [Flowplayer account](https://flowplayer.org/account/)から読み込んでデプロイするかシンプルに、

//releases.flowplayer.org/6.0.5/commercial/flowplayer.min.js

を読み込む。

以下の3つは商用版として使うために必須

* 上記で読み込んだflowplayer.min.js
* Flash swfファイルflowplayer.swf
* Flash HLS swfファイルflowplayerhls.swf